

「観光・ホスピタリティ・エンターテインメントビジネス」履修モデル

対象学生	観光まちづくり行政（公務員）を目指す学生（地域観光マネジメント組織への就職を含む）	学修の重点分野	①ビジネス系として観光ホスピタリティ・エンターテインメント科目の履修に加え、ディスティネーション・マネジメントの視点からマネジメント系の科目も多く履修することを奨励する。②世の中が求める「果敢に挑戦する行政マン」となるべく、各種実習やゼミ活動に積極的に取り組み、社会人基礎力を向上させてほしい。③公務員試験対策は、早期に着手し、時間をかけて準備することを奨励する。
-------------	---	----------------	--

取得したい資格・試験、履修を強く推奨する実習・演習等	公務員試験対策講座（エクステンションセンター）
----------------------------	-------------------------

◎：履修を強く推奨する科目

○：推奨科目

科目区分	授業科目	単位	年次	学修ストーリーの考え方				
				1年次	2年次	3年次	4年次	
ビジネスプログラム	国際ビジネス科目群	異文化経営論	2	2				
		グローバル経営入門	2	2				
		国際金融論	4	2				
		証券論	2	2				
		貿易論	2	2				
		貿易実務	2	2				
		アジア企業経営論	2	2				
		中国企業経営論	2	2				
		グローバル企業戦略論	4	2				
		金融リスク管理	2	2				
		国際ロジスティクス	2	2				
		情報通信技術とビジネス・社会	2	1	○			
		コンピュータビジネス概論	2	1	○			
		デジタルコンテンツビジネス	2	1				○
		ビジネスデータの可視化	2	2				
		ビジネスデータ分析実践演習（応用）	2	2				○
		経営調査演習	4	2				
		ビジネスデータ分析実践演習（基礎）	2	1				
	ウェブプログラミング	2	2					
	デジタルスタートアップ論	2	2					
	ウェブサイト構築演習	2	2					
	デジタルビジネスマネジメント	2	2					
	ITと金融ビジネス	2	2					
	流通・マーケティングビジネス科目群	物流ビジネス	2	1				
		流通ビジネス	2	1				
		ブランドビジネス	2	1	○			
		広告ビジネス	2	1				
		ファッションビジネス	2	1				
ベンチャー起業論		2	1					
まちづくりビジネス		2	1	◎				
流通システム論		2	2					
ブランド論		2	2				○	
広告論		2	2					
マーケティング総論		4	2		○			
グローバル・マーケティング		2	2				○	
サービスマーケティング		2	2				○	
ICTマーケティング		2	2				○	
マーケティング分析	2	2				○		
商品企画の実践	2	2				○		
小売経営論	2	2				○		
環境マーケティング	2	2						
市場調査フィールドワーク	2	2				○		
消費者心理・行動論	2	2				○		

「観光・ホスピタリティ・エンターテイメントビジネス」履修モデル

対象学生	観光まちづくり行政（公務員）を目指す学生（地域観光マネジメント組織への就職を含む）	学修の重点分野	①ビジネス系として観光ホスピタリティ・エンターテイメント科目の履修に加え、ディステーション・マネジメントの観点からマネジメント系の科目も多く履修することを奨励する。②世の中が求める「果敢に挑戦する行政マン」となるべく、各種実習やゼミ活動に積極的に取り組み、社会人基礎力を向上させてほしい。③公務員試験対策は、早期に着手し、時間をかけて準備することを奨励する。
-------------	---	----------------	---

取得したい資格・試験、履修を強く推奨する実習・演習等	公務員試験対策講座（エクステンションセンター）
----------------------------	-------------------------

◎：履修を強く推奨する科目

○：推奨科目

科目区分	授業科目	単位	年次	学修ストーリーの考え方				
				社会人としての基礎を固める	・ビジネスとマネジメントの基礎理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・英語能力の向上、ゼミでの基礎研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	・ビジネスとマネジメントの応用理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・語学能力の向上、ゼミでの応用研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	ビジネスの専門知識・スキルを深化させる。 (さらにTHE関連のテーマで研究成果をまとめる)	
								1年次
ビジネスプログラム	観光・ホスピタリティ・エンターテイメントビジネス科目群	レジャー・観光論	4	1	◎			
		観光地理	2	1	◎			
		観光交通論	2	1			○	
		旅行業経営論	4	2			○	
		旅行マーケティング	2	2			○	
		インバウンドビジネス論	2	2		◎		
		ホテルビジネス	4	2			○	
		ホテルマネジメント	2	2			○	
		ブライダルビジネス	2	2				
		イベント・コンベンション（MICE）	2	2		◎		
		フードサービス産業論	2	2			○	
		テーマパーク論	2	2			○	
		ホスピタリティ空間デザイン	2	2		◎		
		観光リゾート開発論	2	2		◎		
		観光地域振興論	2	2		◎		
		ディステーション・マーケティング	2	2		◎		
		観光リスクマネジメント論	2	2		◎		
	エンターテイメント産業論	4	2			○		
	スポーツ産業論	2	2			○		
	ホスピタリティ経営論	2	2			○		
ホスピタリティと法律	2	2		◎				
観光とICT	2	2		◎				
エアラインビジネス科目群	オペレーションコントロール概論	2	2					
	航空事業論	2	2					
	エアラインコミュニケーション機内（英語）	2	2					
	Airport History	2	3					
	エアラインコミュニケーション空港（英語）	2	2					
	海外航空実務概論	2～4	2					
	航空マーケティング	2	2					
	航空旅行事業論	2	2					
	ホスピタリティ企業戦略論	4	2					
	Business Interviews & Presentations	2	2					
	Airline History	2	2					
	航空関連法規基礎	2	2					
	エアラインにおける安全管理	2	2					
	航空貨物輸送論Ⅰ	2	2					
	航空貨物輸送論Ⅱ	2	2					
	エアラインの整備事業	2	2					
	航空産業と環境	2	2					
	航空実務概論	2	2					
エアラインの事業計画	2	2						
航空とICT	2	2						
交通論	4	2						

「観光・ホスピタリティ・エンターテインメントビジネス」履修モデル

対象学生	観光まちづくり行政（公務員）を目指す学生（地域観光マネジメント組織への就職を含む）	学修の重点分野	①ビジネス系として観光ホスピタリティ・エンターテインメント科目の履修に加え、ディスティネーション・マネジメントの視点からマネジメント系の科目も多く履修することを奨励する。②世の中が求める「果敢に挑戦する行政マン」となるべく、各種実習やゼミ活動に積極的に取り組み、社会人基礎力を向上させてほしい。③公務員試験対策は、早期に着手し、時間をかけて準備することを奨励する。
-------------	---	----------------	--

取得したい資格・試験、履修を強く推奨する実習・演習等	公務員試験対策講座（エクステンションセンター）
----------------------------	-------------------------

◎：履修を強く推奨する科目

○：推奨科目

科目区分	授業科目	単位	年次	学修ストーリーの考え方				
				社会人としての基礎を固める	1年次	2年次	3年次	4年次
					・ビジネスとマネジメントの基礎理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・英語能力の向上、ゼミでの基礎研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	・ビジネスとマネジメントの応用理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得 ・語学能力の向上、ゼミでの応用研究 ・実習による観光・ホスピタリティ分野の業務理解と実務能力の養成	・ビジネスとマネジメントの応用理解 ・観光・ホスピタリティ分野の専門知識の修得	ビジネスの専門知識・スキルを深化させる。 (さらにTHE関連のテーマで研究成果をまとめる)
ビジネスプログラム	エアラインビジネス科目群	国際航空論	2	3				
		救急救命法	2	2				
		ホスピタリティ・コミュニケーションA（英語）	2	2				
		ホスピタリティ・コミュニケーションB（英語）	2	2				
		航空予約システム概論	4	2				
		ホスピタリティマネジメント	2	2				○
		ホスピタリティ特論	2	3				
		日本ホスピタリティ産業論（英語）	2	2				
		ホスピタリティと食文化論	2	3				○
		Studying & Living Abroad A	2	2				
Studying & Living Abroad B	2	2						
マネジメントプログラム	経営戦略・管理科目群	リスクマネジメント入門	2	2				○
		経営史	2	2				
		現代企業論	2	2				
		ベンチャー経営論	2	2				
		経営管理論	4	2				○
		経営戦略論	2	2				○
		国際経営論	2	2				
		人事資源管理論	2	2				○
		人材育成論	2	2				○
		生産管理・品質経営論	4	2				
		リーダーシップ論	2	2				○
		公共経営論	2	2				○
		コーポレートガバナンス論	2	2				
会計・財務科目群	会計・財務科目群	簿記Ⅰ	2	1	○			
		簿記Ⅱ	2	1	○			
		簿記Ⅲ	2	2				
		簿記Ⅳ	2	2				
		簿記Ⅴ	2	2				
		監査論	4	2				
		財務会計基礎	2	2				○
		財務会計応用	2	2				
		税法概説	2	2				○
		財務管理	4	2				○
		グローバル・コーポレートファイナンス	4	2				
		意思決定のための管理会計	2	2				
		業績管理会計	2	2				
		社会環境会計	2	2				
		国際会計基礎	2	3				
		国際会計応用	2	3				
		税務会計基礎	2	2				○
税務会計応用	2	2						

「観光・ホスピタリティ・エンターテイメントビジネス」履修モデル

対象学生	観光まちづくり行政（公務員）を目指す学生（地域観光マネジメント組織への就職を含む）	学修の重点分野	①ビジネス系として観光ホスピタリティ・エンターテイメント科目の履修に加え、ディスティネーション・マネジメントの視点からマネジメント系の科目も多く履修することを奨励する。②世の中が求める「果敢に挑戦する行政マン」となるべく、各種実習やゼミ活動に積極的に取り組み、社会人基礎力を向上させてほしい。③公務員試験対策は、早期に着手し、時間をかけて準備することを奨励する。
-------------	---	----------------	---

取得したい資格・試験、履修を強く推奨する実習・演習等	公務員試験対策講座（エクステンションセンター）
----------------------------	-------------------------

◎：履修を強く推奨する科目

○：推奨科目

科目区分	授業科目	単位	年次	学修ストーリーの考え方				
				1年次	2年次	3年次	4年次	
マネジメントプログラム	経済・法律科目群	ミクロ経済学	2	2			○	
		マクロ経済学	2	2			○	
		国際経済入門	2	2				
		民法	4	2				
		企業法	4	2				
		不動産ビジネスと法律	2	2			○	
		民事紛争解決手続	2	2			○	
		競争と法律（経済法）	4	2			○	
		ブランドと著作権ビジネスの法律（知的財産法）	4	2				
		消費者法	2	2				
		情報ネットワークと法律	2	2				
		行政と法	4	2			◎	
		経営情報科目群	経営情報リテラシー	2	1			
	デジタルサービス産業論		2	1				
	IT経営基礎Ⅰ（戦略・管理）		2	1				
	IT経営基礎Ⅱ（テクノロジー）		2	1				
	経営と環境		2	1				
	エコビジネス		2	1				
	経営情報システム論		2	2				
	情報戦略論	2	2					
メディア産業と知的財産戦略	4	2						
イノベーションマネジメント	2	2						
情報セキュリティ	2	2			○			
プロジェクト・マネジメント	2	2			○			
企業の数量的意思決定	2	2						